

星の杜小学校校章の選定について

1. 募集結果について

募集期間 平成 30 年 4 月 2 日～平成 30 年 5 月 18 日

応募総数 72 件

【内訳】

部 門	内 訳	作品数	部 門	内 訳	作品数
小学生の部	住吉小	6	一般の部	市 内	21
	上中島小	12		県 内	4
	松倉小	11		県 外	17
	その他	1			
	合 計	30		合 計	42

2. 一次選考について

期 日 平成 30 年 5 月 31 日（木）

選考者 7 名（教育長、教委次長、学校教育課長、
住吉、上中島、松倉各校長、中学校美術教諭）選考方法 小学生の部、一般の部に分けて投票
合計 10 作品程度を選定

3. 最終選定

期 日 平成 30 年 6 月 19 日（火）統合準備会にて

選定者 統合準備会委員

選定方法 一次選考通過作品から投票により選定

4. 最終決定 魚津市教育委員会会議にて決定（7 月 2 日の予定）

候補作品

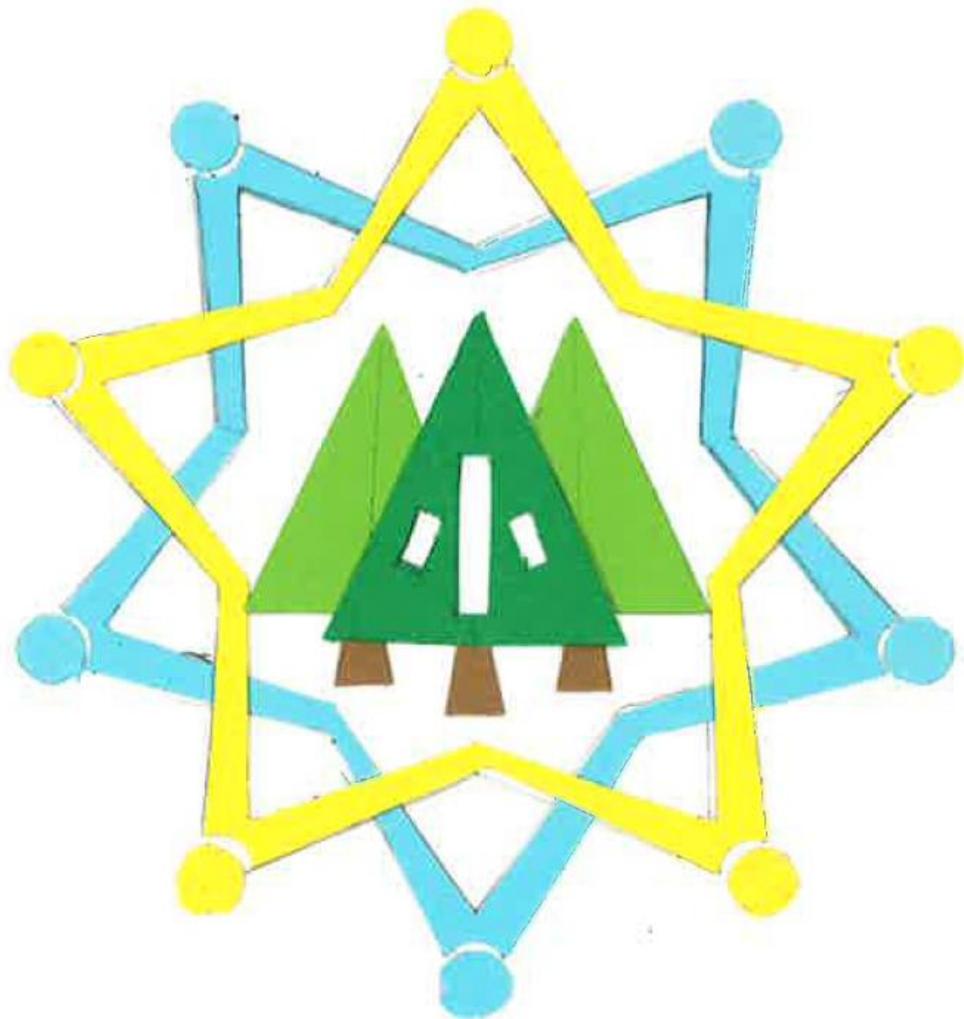
①



デザインの意図

星の杜をイメージした校章です。3本の木で三校の統合をあらわし、すくすく育つ姿や輝く星を表現しました。

候補作品 ②



デザインの意図

星の杜小学校の名前を元に星と杜の木々を組み合わせデザインしました。星の部分は子どもたちが手を広げ、手を取り合っている様子を上から見上げた形を図案化してみました。

候補作品

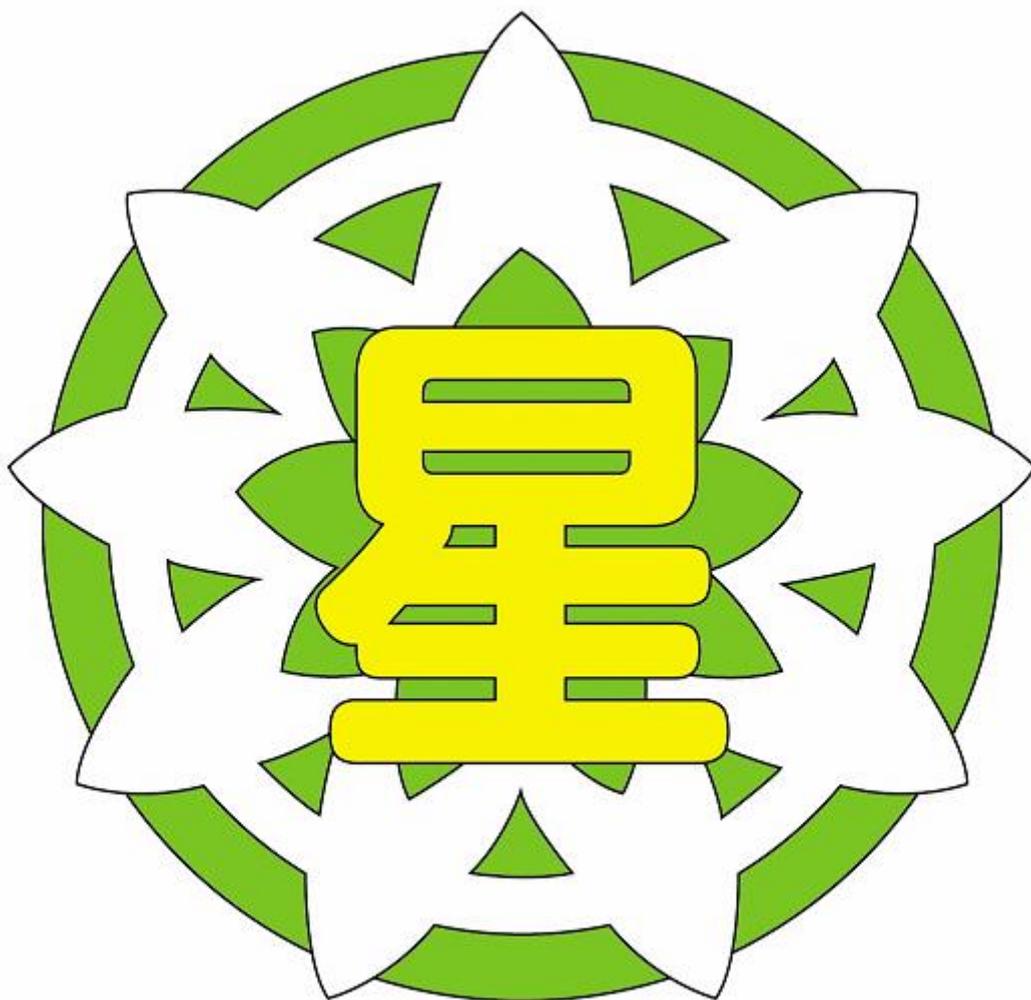
③



デザインの意図

きらめく星の中に「森の木々」で校舎の「社」をイメージし、子どもたちが夢を持ち、キラキラと輝きながら元気あふれる星の杜小学校を表現。中心の文字は、魚津市の「U」で緑は大地と青葉、黄は星の光、青は夜空で豊かな自然と風土に恵まれ、学習環境に優れた学区を明快にイメージしました。現代的で、シンプルで、親しみやすく、多くの人々に長く愛されるデザインです。

候補作品 ④



デザインの意図

たくさんの星が手をつないで輪を作って、星の杜小学校を囲んでいるのをイメージしました。

候補作品

⑤



デザインの意図

住吉、上中島、松倉の3つの小学校が1つにまとまり、星の杜小学校になるイメージで作りました。

候補作品

⑥



デザインの意図

木でできている小学校の中に子どもたちが星のように輝いて元気に過ごしている様子を表して作りました。星の中には、大きく社という字を書きました。社のような大きな心をもつ人が多い学校になってほしいです。

候補作品

⑦



デザインの意図

統合する住吉、上中島、松倉小学校の3校をそれぞれ山に見立てて3つの山と星と海をレイアウトしました。山と海に恵まれ、空気が澄み星が美しく見える魚津を表現したデザインです。上部の星とその横の●は星を掴もうとする子どもの手を表現しています。これには子どもたちが人生の中でキラキラとした星（夢の実現や幸せ）をつかめるようにとの願いを込めています。シンプルで力強く、それでいて家紋のように流行に左右されないデザインになるよう作成しました。

候補作品 ⑧



デザインの意図

立山連峰のふもとに3つの小学校が統合し、新たに星の杜小学校となる。木造校舎の木の温もりと新緑の葉を3つの小学校の伝統と重ねた。また、星の輝きを6つの頂点とし、希望へはばたく子どもたちの広がりをイメージした。

候補作品

⑨



デザインの意図

三角は、統合する3校を表し、その三角が重なり星を表しています。その周りは、杜を表す葉っぱで囲み、3校が仲良くまとまりのある学校になるようにという願いを込めました。

候補作品

10



デザインの意図

3校それぞれ個性のある学校が魚津の恵みをうけながら育っていくイメージと子どもたちが夢を持ち、キラキラと輝きながら元気に活動するイメージを魚津市のマークの「う」と「星」で表しました。また、3校の文化や歴史が調和し、強調するイメージを3つの輪で表現しています。

